

宍道湖 西岸で見て感じて楽しもう!

ゴビウス周辺のごあんない

宍道湖西岸では、身近な生きものや周辺の自然環境を見たり感じたりすることができます。ゴビウスとあわせてお楽しみください。



おべんとう広場・多目的棟



屋外も楽しもう!
前庭には芝生が広がるおべんとう広場があります。天気の良い日には外でのんびり過ごしてみませんか。

多目的棟

雨の日でも安心して休憩・昼食場所としてご利用いただけます。



宍道湖岸まで行ってみよう!

ゴビウスから宍道湖までは歩いてすぐ。またゴビウスのとなり、より宍道湖に近い場所には「宍道湖グリーンパーク」があり、湖岸に隣接して野鳥観察舎があります。

宍道湖グリーンパーク

宍道湖が一望できる野鳥観察舎では1年中、バードウォッチングをお楽しみいただけます。



【入園無料】

海、湖、川……「汽水・淡水」の体験学習型水族館

ラムサール条約登録湿地「宍道湖」「中海」は、ともに斐伊川水系の下流にある湖で海水と淡水が混じり合う「汽水湖」です。しかし、それぞれに塩分が異なり、生態系に特徴があります。ゴビウスではその地域特性を活かした展示を行っています。

また島根県内の自然豊かな川や池といった「淡水」も主要なテーマのひとつです。この2つの水域を中心に、そこに生息するさまざまな生きものや自然環境を保全していくことの大切さを感じていただけるよう心がけています。

中海は全国で5番目に宍道湖は7番目に大きな湖だよ。2つの湖を合わせると日本最大級の汽水域に!



斐伊川は宍道湖へと流れ込み、宍道湖からは大橋川で中海へとつながっています。そして中海は境水道によって日本海につながっています。中海は海水の約2分の1、宍道湖は海水の約10分の1の塩分です。海水と淡水が入り混じる汽水域は生命であふれています。

宍道湖・中海の自然をもっと知ろう! 親しもう!

宍道湖・中海は2005年11月8日、ラムサール条約の登録湿地に認定されました。宍道湖と中海の自然環境を守りつつ、共生を図る賢明な利用を通して、その恵みを後世に伝えていくことが求められています。

ゴビウスで生きものを知ることから始めてみませんか。



ラムサール条約ってなに?

1971年にイランのラムサールで開かれた会議で採択された条約で、正式には「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といいます。湿地には魚や貝、鳥など多くの動植物が生息しています。また漁業やレクリエーション活動など、私たちの暮らしにもさまざまな恵みをもたらします。

一方で、湿地は人間の活動などによる影響をとっても受けやすいところでもあります。

人間や多くの生きものにとって大切な湿地を、国際的に協力して守ることを目的として、ラムサール条約はつくられました。

開館時間

9:30~17:00 (最終入館受付は16:30です)

休館日

火曜日・年末年始(12/28~1/1)
(火曜日が祝日の場合は翌平日が休館日となります)
※夏季など臨時開館することがあります

入館料

区分	個人	団体(20名様以上)
一般・大学生	550円	440円
小・中・高校生	200円	160円
幼児(小学生未満)	無料	団体人数には含まれません。

※保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等の学校教育活動での来館には教育減免制度があります。別途、減免申請書のご提出が必要で。まずはお問い合わせください。

※身体障がい者手帳、精神障がい者保健福祉手帳、療育手帳をご提示いただくとご本人様の入館料は半額、介護者お一人が無料になります。

年間パスポート
会員限定
イベントも開催

年間パスポートのご案内

ご購入日から1年間、何度でもご入館いただける年間パスポートです。

区分	個人	家族割引*
一般・大学生	1,500円	1,200円
小・中・高校生	500円	400円

※年間パスポートは、同居の家族が同時にご購入いただくと2割引になります。他の割引との併用はできません。

アクセス



島根県立 宍道湖自然館 ゴビウス

〒691-0076 島根県出雲市町岡1659-5
TEL:0853-63-7100 FAX:0853-63-7101

https://www.gobius.jp/ E-mail:gobius@gobius.jp



ゴビウス
マスコットキャラクター・ゴビ

■動物取扱業に関する表記/名称:公益財団法人ホシザキグリーン財団
事業所の名称/島根県立宍道湖自然館/種別:展示/番号:第073102040号/
登録年月日:2007/5/17/有効期限末日:2027/5/16/動物取扱責任者:中野浩史
指定管理者:公益財団法人ホシザキグリーン財団 2026.4.1

汽水と淡水の水族館

島根県立 宍道湖自然館 ゴビウス



Gobius SHINJIKO NATURE MUSEUM

ゴビウスで 島根の水辺を旅する!

島根の水辺にこだわって。自然の魅力を発見!



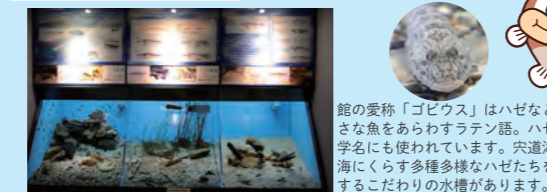
入口正面には大型の円形水槽。 エントランスでは、立体模型とここが島根の水辺の旅のはじまり。映像で地形や生きものを紹介!



中庭池にはひなたぼっこするカメの姿も。 館内へと進むわたり廊下。屋外の池には日本産のカメや淡水にすむ魚たちの姿があります。床にある丸い窓から泳ぐ姿を観察できます!

汽水のなかまたち

淡水と海水の生きもの両方が生息する特異な汽水域。どんな生きものがあるでしょう。

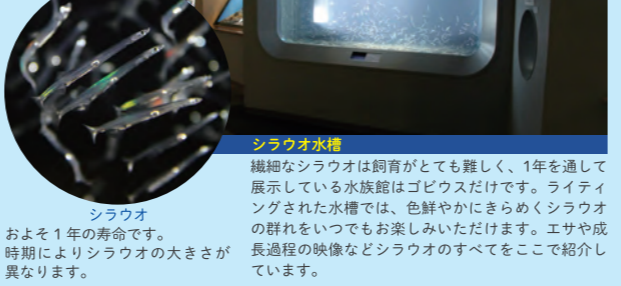


宍道湖・中海ジオラマ水槽
宍道湖・中海を再現した迫力あるジオラマ。
ヘルメット水槽
ヘルメット状の窓からは、まるで水の中にもぐっている感覚で見ることができます。

館の愛称「ゴビウス」はハゼなどの小さな魚をあらわすラテン語。ハゼ科の学名にも使われています。宍道湖・中海にすらす多種多様なハゼたちを紹介するこだわりの水槽があります。

日本でゴビウスだけ!

シラウオ



シラウオ水槽
繊細なシラウオは飼育がとても難しく、1年を通して展示している水族館はゴビウスだけです。ライティングされた水槽では、色鮮やかにきらめくシラウオの群れをいつでもお楽しみいただけます。エサや成長過程の映像などシラウオのすべてをここで紹介しています。



シラウオ およそ1年の寿命です。時期によりシラウオの大きさが異なります。

汽水の生きもの



ニホンナギ ボラ シンジョハゼ ヒイラギ テナガエビ

川のなかまたち

川やため池、水田など身近な水辺にすらす生きものとその豊かな生息環境をみてみましょう。



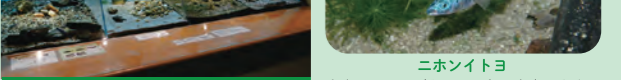
河川ジオラマ水槽
全長18メートルの水槽で島根の川の上流域、中下流域を再現しています。ゴギやヤマメ、カワムツ、オイカワなどを紹介しています。



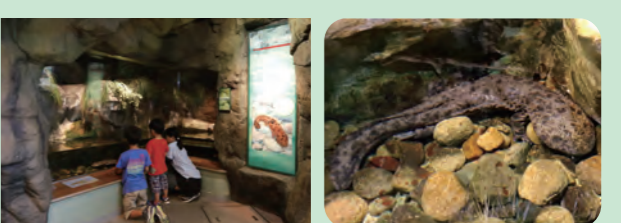
ゴギ ミナミアカヒレタビラ インドジョウ オヤニラミ アカザ

川から宍道湖へ 中海から海へ

~フィールドへ思いをはせて~



しまねの絶滅のおそれのある生きものたち
絶滅が心配される島根の水辺の生きものを紹介しています。

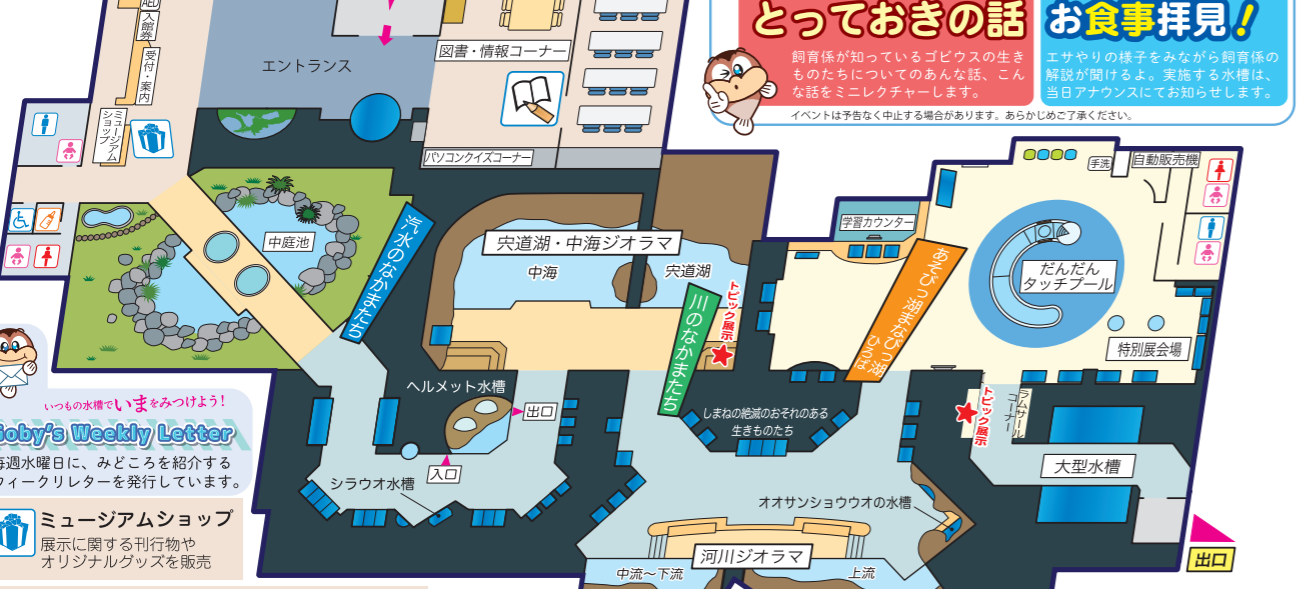


オオサンショウウオの水槽
夜行性であり水槽内ではじっとしていることが多いです。じっくり観察してみてください。



オオサンショウウオ 国の特別天然記念物です。中国地方ではハンザケなどと呼ばれ、親しまれています。

ゴビウス館内MAP



Goby's Weekly Letter
毎週水曜日に、みどころを紹介するウィークリターを発行しています。

ミュージアムショップ
展示に関する刊物やオリジナルグッズを販売

水槽ナンバー
常設水槽には、ナンバーが表示してあります。青は汽水、緑は淡水の水槽です。

毎週土曜、日曜、祝日開催!
飼育係 とっておきの話 13:30~ 約15分
飼育係が知っているゴビウスの生きものたちについてのあんな話、こんな話をミニレクチャーします。
イベントは予告なく中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

お魚のお食事拝見! 15:00~
エサやりの様子をみながら飼育係の解説が聞けるよ。実施する水槽は、当日アナウンスにてお知らせします。

あそびっ湖 まなびっ湖 ひろば

特別展スペースやタッチプールなど楽しみながら広く生きものを学んでみましょう。



だんだんタッチプール
3つの高さがある水槽で生きものをじっくり観察してみましょう。水槽の下をくぐりぬけ真下から生きものを観察できる高い水槽、生きものに触れてみることで中・低水槽と3つの高さがある広いタッチプールです。

特別展会場
このあそびっ湖まなびっ湖ひろばには、特別展会場があります。特別展は春、夏、冬の年3回開催します。普段はあまり見ることのない生きものたちも展示します。また特別展開催期間以外には、企画展示や子ども向けの展示もあります。どうぞお楽しみに!



学習カウンター
毎週土曜、日曜日と祝日、「飼育係、とっておきの話」を開催しています。



タガメ トノサマガエル イズモサンショウウオ



スズキ コイ

① 入口と出口が別になっています。出口からは入れません。再入館の際は、受付にて当日のチケットをご提示ください。
② パンフレットに掲載している内容、展示生物は季節などにより予告なく変更する場合があります。